

病院長就任のごあいさつ

平素より当院の運営に、ご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

この度、令和6年6月1日付で病院長を拝命致しました。私は令和5年10月に脳神経外科部長・院長補佐として当院に赴任致しました。脳神経外科の常勤医としては8ヶ月間の実働ですが、10年余り当院の嘱託産業医も務めさせていただいております。赴任前は岡山労災病院に29年間勤務し、頭部外傷並びに脳卒中救急を主体に診療を行って参りました。また、この29年間の内、9年間を副院長として病院の運営・経営並びに地域連携を担当させていただき、令和3年4月～令和5年3月の2年間は院長代理を務めさせていただきました。

玉島中央病院は「**地域の人々に良質で安全な医療と看護を提供します。**」を病院理念とし、安全で良質な医療と看護を提供できますように医療安全並びに感染対策を重点課題として取り組んでいます。現在、新型コロナウイルス感染症は5類となり、世界的パンデミック時に比べれば感染対策はかなり緩和された状況ですが、当院は高齢者が多く入院される医療機関であり、現状も職員一同、気を引き締めて対策を行っています。

当院での8ヶ月間の勤務を通して、一日外来患者数（令和5年10月～令和6年5月：平均 329人/日）並びに病床の稼働率（令和5年10月～令和6年5月：平均97.3%）の高さに驚いており、当院は地域の患者様並びに医療機関の皆様から必要とされている中核的病院であると実感しています。今後もこの地域において中核をなす病院として、その病院機能を少しでも底上げすべく、令和7年5月に当院では初めての日本医療機能評価機構の「病院機能評価」を受審する予定です。昨年12月にキックオフミーティングを開催し、約1年半をかけて現在の病院機能を見直し、来年5月の受審を迎える準備を進めています。初の「病院機能評価」受審が今後の更なる発展の礎となるように職員一丸となって病院機能の底上げを目指して行きたいと思っています。

もとより浅学非才の私ではございますが、玉島中央病院の今後の発展のために力の限りを尽くす所存でございますので、今後とも皆様のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

令和6年6月吉日 院長 片山伸二